

前期の授業の紹介(3コース共通必修科目より)

前期の授業が終了しました。終わってみると、あっという間のように感じます。初めて知ること、さらに学びを深めたこと、充実した毎日を送ることができました。ここでは、3コース共通必修科目を紹介します。

科目名	授業内容概略
特別支援教育の基礎と課題 (日野先生・松山先生)	通常学級に在籍する特別なニーズを持つ幼児・児童・生徒に対する理解と、通常学級における配慮や支援・指導について考えることを通して、特別支援教育の基礎について理解してきました。自分の実践をふりかえり、自らの実践課題をまとめることができました。
授業づくりと学級経営の基礎と課題 (米田先生・竜田先生)	Q-U理論を中心に、学級経営の方法や授業づくりについて学びました。現職教員は、自身のこれまでの学級経営や授業実践を紹介し、ストレートマスターは、授業づくりと学級経営に関する課題を発表しました。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">テーマについて調べて発表することにも慣れてきました！</div>
教育経営の基礎と課題 (平田先生・中島先生)	近年の教育経営改革の方向性を踏まえた上で、5つの改革領域と15の改革事項に関して、現職教員とストレートマスターのグループ発表を通じて学び合いました。
教職キャリアデザインの基礎と課題 (中島先生・上野先生)	教員にとってのキャリアとは何かということを理解し、自らの学校における役割を、採用から退職までを追ってデザインしていきました。これからの教員人生とともに、自分の人生設計を見つめ直すいい機会となりました。
現代的な学力観と授業実践の基礎と課題 (岡先生・佐長先生)	戦後初期から現代まで、各年代ごとに変遷してきた学力観とその背景、学習指導要領の変化、学習理論を理解したり、佐賀県の学力の状況を踏まえ、必要な教授・学習指導について考えたりしました。
子どもの学ぶ意欲の基礎と課題 (井邑先生・真子先生)	子どもの学ぶ意欲に関する理論を学びました。「学習意欲」をテーマに欲求との関係、動機付けなど、様々な視点から考察し、発表を行うことで、学習意欲に対する多面的な見方を持つことができました。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">意見交流を通して、多様な見方ができるようになってきました。</div>
教育課程編成の基礎と課題 (佐長先生・岡先生)	教育課程の編成およびカリキュラムの概念等について学びました。新しい学習理論を問い直し、新たなカリキュラム開発の可能性について考察しました。凝り固まった見方や考え方をほぐし、新しい視点からカリキュラムを見ていくことができました。

探究実習テーマ発表会

7月10日、31日、8月9日に、それぞれのコースに分かれて「探究実習テーマ発表会」が行われました。各自の2年間を通じた研究内容とその方向性に関する発表を行い、教官からの質疑やアドバイスを受けました。何を研究していくべきかがより明確になったと実感しました。学校経営コースの発表会は3時間にも及んだそうで、有意義な時間になったのではないかと思います！



教員採用試験お疲れ様会&7月誕生会 🍷



7・8月生まれの5人への誕生日プレゼントと、大変盛り上がった教採お疲れ様会に感動して、素敵な現職の先生方と一緒に働きたいと改めて心から思った会でした(^^)

